

日本タイ学会第四回研究大会 プログラム

開催日：2002年7月13日（土）・14日（日）

会場：名古屋市名東区 名古屋サンプラザ

7月13日（土）

テーマ発表 「開発・NGO・仏教・市民社会

—21世紀のタイにおいて共生の社会は実現できるか—（1）

司会：馬場雄司（三重県立看護大学）

13:00～13:30 21世紀のタイにおいて共生の社会は実現できるか 鈴木規之（琉球大学）

13:30～14:00 『仏教・開発・NGO』が提起するもの 野田真里（名古屋大学）

14:15～14:45 心の開発、されるのは日本の私たち？
～あるタイ日本人開発僧と日本の若者たちの姿から～

浦崎雅代（東京工業大学）

14:45～15:15 プッタタート比丘と社会開発 野津幸治（天理大学）

15:15～15:45 コメント 泉経武（東京外国語大学）

16:00～16:30 総合討論
（16:45～17:45 理事会）

18:00～20:00 懇親会

7月14日（日）

テーマ発表 「開発・NGO・仏教・市民社会

—21世紀のタイにおいて共生の社会は実現できるか—（2）

司会：松菌（橋本）祐子（いわき明星大学）

9:00～9:30 農村自立のための地域通貨～ヤソートン県の事例～

野津隆志（神戸商科大学）

9:30～10:00 タイの開発におけるNGOの役割

ピポップ・トンチャイ（タイ国子供財団事務局長）

10:15～10:45 村人が変える経済システム～"パッタナーチュムチョン"の事例から～

水谷光一（法政大学）

10:45～11:45 コメント

北原淳（名古屋大学）・小野澤正喜（筑波大学）

12:00～12:30 総合討論
（昼食）

自由論題発表

司会：河森正人（大阪外国語大学）

13：30～14：00 変容する移動労働経験

～タイ北部パヤオ県ドークカムタイの移動労働者～

松井智子（東京大学）

14：00～14：30 東北タイ森林闘争現代史

倉島孝行（京都大学）

14：30～14：45 総合討論

15：00～15：45 総会